

令和2年度「みえ現場 de 県議会」
～新型コロナウイルスが及ぼす県内経済への影響について～ 開催要領

1 開催趣旨

新型コロナウイルス感染拡大により、人やモノの動きは世界中で停滞し、三重県においても幅広い業種で落ち込みが見られるなど、地域経済は非常に厳しい状況を迎えている中、私たちは今後、警戒を緩めることなく、暮らしと経済を再生し、活性化していくことが求められています。

そこで今回は、「新型コロナウイルスが及ぼす県内経済への影響について」をテーマに、コロナ禍で経済的影響を受けた方々と意見交換を行う「みえ現場 de 県議会」を開催し、今後の議会での議論に反映させていきます。

2 日 時

令和3年1月26日(火) 13:30～16:00〔受付:13:00から〕

3 場 所

公益財団法人 三重北勢地域地場産業振興センター「じばさん三重」6階 ホール
(三重県四日市市安島1-3-18 TEL 059-353-8100)

4 参加対象者(予定)

(1)関係者の方 [6人]

《製造業》

・丸彦酒造 株式会社	専務取締役	すずき だいち 様 鈴木 大地
・帝産大鐘 <small>ていさんおおがね</small> ダイカスト工業 株式会社	代表取締役社長	みずの かずや 様 水野 三弥

《観光・運輸関連》

・湯の山温泉協会 会長 (鹿の湯ホテル	代表取締役社長)	いとう ゆうじ 様 伊藤 裕司
・株式会社 三交タクシー	代表取締役社長	なかしま よしひろ 様 中島 嘉浩

《飲食サービス・小売り》

・四日市商店連合会 会長 (株式会社 <small>こんぶん</small> 紺文	代表取締役社長)	もり しゅうへい 様 森 修平
--	-----------	--------------------

《学術・文化》

・サニーサイドゴスペルクラブ三重(四日市) リーダー		こにし いくほ 様 小西 生峰
----------------------------	--	--------------------

(2)三重県議会議員 [13人]

(正副議長、広聴広報会議委員、戦略企画雇用経済常任委員長)

[計 19人]

5 傍 聴

傍聴定員 40人

大きな会場(収容人数253人のホール)を使用しますが、過密とならないよう傍聴定員を40人に制限します。

傍聴受付は会議の開始予定時刻の30分前から先着順で行い、傍聴定員数に達し次第終了します。

6 内 容

進行：副議長（広聴広報会議座長）

（１）開会あいさつ

（２）状況説明、意見交換

7 主 催 三重県議会広聴広報会議

8 その他

新型コロナウイルス感染予防対策として、次のことを実施します。

- ・傍聴者を先着40人とし、意見交換を行う関係者を含めた全参加者数を、会場収容人数（253人）の約1/4とします。
- ・参加者に、会議への参加にあたっては、風邪のような症状のある方についてはご遠慮いただくとともに、マスクの着用や咳エチケット、入室時のアルコールによる手指消毒の徹底などにご協力いただくよう依頼します。
- ・傍聴者には、名前・電話番号の記入への協力を依頼します。
- ・参加者の配席は十分な距離を確保し、約1時間毎に休憩を取り、換気を行います。
- ・意見交換の際は、その都度、消毒したマイクを使用します。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止する場合があります。その際は、改めて報道機関に資料提供し、三重県議会のホームページ等で県民の皆さんにお知らせします。